

令和8(2026)年度 郡山市の学校教育推進構想

【学習指導要領の内容】

- 社会に開かれた教育課程の実現
- カリキュラム・マネジメントの充実
- 育成を目指す資質・能力の明確化
- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
「令和の日本型学校教育」の構築
～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現～

第4期 郡山市教育振興基本計画

- 【基本理念】
「ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造」
- 【基本コンセプト】
一人一人のウェルビーイングと「学び」を高める 郡山の教育
- 【重点分野】
- 持続可能な地域の創り手の育成・ESDの推進
 - 誰一人取り残されない学びの推進
 - 新たな課題に即応した環境づくり(学びのDXと働き方改革,食育の推進)

【中教審教育課程企画特別部会 論点整理】

「生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる、民主的で持続可能な社会の創り手を『みんな』で育む」

- ①主体的・対話的で深い学びの実装 ②多様性の包摂 ③実現可能性の確保

「好き」を育み
「得意」を伸ばす

×

当事者意識を持って、自分の意見を形成し、対話と合意ができる

学び続ける力・確かな学力の育成に努めます

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現による学びの変革
 - 「学校訪問」「学力向上のための支援訪問」の実施
 - 「学び方の変革」と「教え方の変革」に基づく授業改善
- 2 郡山版小中一貫教育の推進
 - 郡山版小中一貫プログラミング教育の実施
- 3 持続可能な開発のための教育(ESD)の推進
- 4 教育DXによる学び方と教え方の変革
 - 児童生徒の情報活用能力の育成(生成AIの活用も含む)
- 5 言語活動・読書活動の充実
- 6 グローバルに活躍する人材の育成



《目指す郡山の子ども像》

高い志を持って自立し、他と協働して未来を拓く子ども

質の高い教育で
子どもたちの未来を支える 学都こおりやま



どの子どもも思う存分学べる環境づくりに努めます

- 1 不登校への対応強化
 - 校内教育支援センターの設置の促進による児童生徒の居場所づくり
 - スマイルチェック・不登校対策シートの活用促進
- 2 多様性に対応する特別支援教育の推進
- 3 学習環境の整備・充実
- 4 ICTを活用した学習・生活面の支援
- 5 人的支援による指導・相談体制の充実
- 6 教職員研修の充実
- 7 教職員の「働き方改革」の推進
 - 休日の部活動の段階的な地域展開に向けたモデル事業の実施



人権尊重と豊かな心の育成に努めます

- 1 自他の生命(いのち)と人権を大切にする教育の充実
 - 生命(いのち)の安全教育の実施
 - SOSの出し方に関する教育の教育課程への明確な位置付けと実施
- 2 いじめへの対応の充実・強化
 - 「郡山市いじめ防止基本方針」に基づくいじめ対策の徹底
- 3 伝統・文化等に関する教育の推進
 - 「郷土郡山子どもが選んだ『ふるさと100選』」を活用した地域の伝統文化の理解の促進
- 4 音楽を通じた豊かな感性や情操の養成



危機管理能力及び体力・運動能力の向上に努めます

- 1 危機回避能力を高めるための安全教育の充実
 - SNSによるトラブルや被害等を回避・対応する指導の徹底
- 2 気候変動対応型防災教育の充実
- 3 体力向上のための学校体育の充実
- 4 健康教育の充実
- 5 食育の推進と学校給食の充実
 - 市立学校の給食費の全額公費負担
- 6 学校体育大会の充実



連携教育の推進に努めます

- 1 家庭との連携・地域とともにある学校づくり
 - コミュニティ・スクール, 学校運営協議会の充実
- 2 幼保小の連携教育の推進
 - 郡山市版「幼保小の架け橋プログラム」の策定・推進
- 3 関係機関との連携
 - 郡山市(篤志)奨学生への奨学金の給与
 - 各分野の専門的人材との連携



セーフコミュニティ郡山

郡山版小中一貫教育
～「学び」「人與人」「夢や希望」「学校と地域」をつなぐ～

小学校と中学校が目指す子ども像を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程を編成して、系統的な教育を目指します。



郡山市教育委員会